



▲初参加の神吉小学校による演奏「黒潮はやし」

第2回南丹ビートフェスティバルが、南丹市園部公民館で行われました。

今年は、園部町・八木町・美山町から8つの学校と、6つの和太鼓サークルが参加し、八木町からは市立神吉小学校が初参加となりました。

参加者は、地域に伝わる曲や、創作曲などの演奏を披露し、日ごろの太鼓練習の成果を存分に発揮。そろいの衣装に、はちまき姿の演者たちの、勇壮で一糸乱れぬ演奏に、訪れた多くの観客らは聞き入っていました。

(9/29) 南丹ビートフェスティバル

## 「勇壮で一糸乱れぬ和太鼓の演奏を披露」

## 「多彩なイベントで日吉の秋を満喫」

(10/28) ひよし水の杜フェスタ2007

日吉の秋の恒例行事「ひよし“水の杜”フェスタ2007」が、スプリングスひよしのスプリングスパークで行われました。会場に設けられたステージでは、日吉町内の保育所の5歳児37人による「ほうねん太鼓」や、ジャグリングなどの大道芸ショー、ピンゴ大会などで盛り上がりました。また、模擬店やフリーマーケット、展示PRコーナー、体育館では文化祭の展示が行われるなど、多彩な催しに来場者は、お腹も心も満腹になった一日でした。



▲日吉町内の保育所の5歳児による「ほうねん太鼓」

## 「みんながお気に入りの一冊を音読発表」

(10/20) 声に出して読もう in 京都 南丹大会



▲南丹市立知井小学校による発表「お祭り」

南丹市日吉町生涯学習センターで、府教育委員会主催による読書活動推進事業「声に出して読もう in 京都 南丹大会」が開かれました。日本語の美しさや、豊かな表現を学び、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうことを目的に、南丹市・京丹波町・亀岡市から14校約330人の小中学生が参加。練習を積み重ねてきた成果を発揮し、元気に音読発表をしました。また、京丹波町立質美小学校で読書ボランティアをされている谷文絵さんによる「いっぽんばしわたる」などの読み聞かせも行われ、参加者らは読書の楽しさに触れた一日でした。

## 「用水路に生息する生き物を守る取り組み」

(10/27) 第三回「すじしまとじょっこ」お守り隊

八木町室橋地内を流れる新庄用水路に生息し、府の絶滅寸前種に指定されているスジシマドジョウなどの魚や貝を移動させる、第3回「すじしまとじょっこ」お守り隊の活動が行われました。当地区では、ほ場整備が行われており、工事の影響で生息する生き物の数を大きく減らさないようにするため、昨年の7月から京都府の主催で行われています。作業には、地域の親子らおよそ40人が参加し、用意されたタモ網で水路に生息する生き物を捕獲。最後にみんなで、昨年環境に配慮して施工された、新しい水路に放流しました。



▲用水路にいる生き物をみんなで救出